

高蔵寺ニュータウンが「ホッとできるふるさとでありながら、新たな価値を提供し続ける“まち”」を目指します

Basic information

| | |
|--------------------|-----------------------------|
| 法人設立年月日 | 2017年10月2日 |
| 指定年月日 | 2018年10月5日 |
| 資本金等 | 20,000千円 |
| 株主・構成団体等 (出資割合) | 春日井市（50%）、春日井商工会議所、大垣共立銀行、他 |
| 職員数 | 17名（常勤14名、非常勤3名） |

■ 法人の紹介

公共施設の指定管理を事業基盤としながら、ニュータウンのエリアマネジメントや新規ビジネスを展開して、地域の魅力向上を図り、新たな価値提供で持続可能なまちづくりに寄与する法人。

■ 官民連携による事業推進体制

多様な主体と連携し、ニュータウンの価値向上を図る。



■ 活動エリア（約727.5ha）

昭和43年の入居開始から約50年が経過。人口は52,000人をピークに現在は約43,000人。子育て世代の家族の呼び込みが急務。



Project

1 グルッポふじとう

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

■ 指定管理事業

「グルッポふじとう」は、廃校となった小学校施設をリノベーションして、図書館、児童館、地域包括、コミュニティカフェ等の機能を有する多世代交流施設。春日井市のみならず周辺都市からの利用者も多い。



2 高蔵寺駅前イベント

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

■ にぎわい創生事業

高蔵寺駅周辺再整備に向けて、高蔵寺駅地下道で2019年から「歌う！高蔵寺マーケット」を試行実施。2021年からは、新たに高蔵寺駅前ふれあい公園で「KOZOJI PLAT」と称し、多彩な企画で駅前を盛り上げる



3 空き家の活用・管理

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

■ 住宅流通促進事業、生活サポート事業

市民参加のDIYワークショップで、築44年中古マンションをリノベーションして賃貸化。また、空き家所有者から依頼を受け、定期的に建物、庭等の点検を行い、所有者へ報告する空き家管理サポートも展開。



4 フォレストサポーター養成講座

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

■ 高森山の管理運営検討事業

高蔵寺NTのシンボルである高森山の市民参加による適切な維持管理を目指し、保全ノウハウを実践的に習得するフィールドワークを2020年度に開催。15名が参加。2021年度も開催予定。



Hot topic

■ グルッポふじとう 芝で魅力向上

グルッポふじとうのグラウンドに人工芝と天然芝のエリアが登場。からなり、人工芝エリアには遊具、大屋根が建設され、親子連れの憩いの場に。天然芝エリアは、地域の子供達と一緒に芝植えを実施。



■ 高蔵寺NTのシンボル高森山の森づくり

高蔵寺NTのシンボルである高森山を「身近な里山として気軽に登れて楽しめる場にしたい。」を合言葉に、高森山の保全・再生活動をサポートする組織「フォレストサポート部」を設立。地域住民とともに、森づくりに取り組む。

